

経営状況説明書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人登米文化振興財団

令和5年定例会9月定期議会資料（報告第18号関係）

目 次

件 名	頁
令和4年度事業実績報告書	3
令和4年度会計決算報告書	14
令和5年度事業計画書	26
令和5年度収支予算書	33

令和4年度 事業実績報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和4年度 事業報告及びその附属明細書について

1 文化創造プラン事業(文化創造プラン事業委託契約書及び仕様書に定める事業)

(1) 育成事業

文化活動の新たな担い手として、次世代を生きる子どもたちの豊かな感性や創造性を育む事業や、文化活動を行う市民及びそれを支える人材を育成する事業。

No.	事業名	人数等
1	<p>舞踊 第24回とめ舞踊フェスティバル 令和4年12月10日(土) 大ホール 10:00開演(9:30開場) 全席自由 1,000円(当日 1,200円)</p> <p>初めての試みとして団体割引料金を設けた。その結果、190人の団体割引利用があり、前年度よりも多くの入場者を迎えることができた。 2歳から80代までの、幅広い年齢層が織りなす舞いを見ようと、朝早くから多くの来場者がつめかけた。「多くの子供達の発表を見て、後継者が育っていることに感銘を受けた」などの感想をいただき、登米市の文化継承にも寄与していることを実感できた。 また、コロナ禍を吹き飛ばそうと、沖縄から沖縄創作舞踊集団「チーム大源」を招き、本場のエイサーや古武道などを披露してもらった。宮城からは遠い沖縄の雰囲気を感じることができ、アンケートでも「珍しい踊りを見せてもらえてよかった」など、ゲストについて多くの感想をいただいた。 共催 登米市舞踊団体連絡協議会(阿部恵子会長)</p>	<p>鑑賞者 504人 出演者 146人 (10流派 37演目)</p> <p>収入 641,300 入場料 639,800 雑収入 1,500</p> <p>支出 371,900 租税公課 200 負担金 369,800 手数料 1,900</p>
2	<p>絵画展示 第18回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和4年9月21日(水)～25日(日) 小ホール 9:30～17:00(最終日は15:00まで) 入場無料</p> <p>今回も登米市を中心に様々な地域や年代からの力作が集まった。新型コロナウイルス禍に伴うワクチン集団接種により、3年連続で開催時期が変更。しかしながら、去年よりも多い作品が集まったのは、登展を楽しみにしているというニーズが定着している証拠だと感じた。 絵画初心者でも気軽に出席できるという同展には、賛同する声も多く、今年も8名が初めて参加。新規出展者からは「毎年鑑賞に来ていた。自分も絵を描いてみたいと思い、今回初めて出席できてとても嬉しい。来年はもっと大きい作品に挑戦したい。」との声があった。来場者からは「見ごたえがあり、どの作品もレベルが高い」「毎年楽しみにしている。良い時間を過ごすことができた。」などの感想が多く届いた。 共催 登米市民ふれあい美術展実行委員会(亀井陽逸委員長)</p>	<p>鑑賞者 325人 出展者 45人 66点 (特別展示1点)</p> <p>収入 66,000 講習会 66,000</p> <p>支出 54,066 会議費 6,661 通信費 17,155 消耗品 6,600 印刷費 21,450 手数料 2,200</p>
3	<p>絵画展示 第23回登米市美術協会展 令和4年11月2日(水)～6日(日) 9:30～17:00(最終日は15:00まで) 小ホール 入場無料</p> <p>会員12人が最新の大型作品と小作品を合わせて31点を展示した。作品の中には河北美術展や、東京で開催する二科展などの展示会で入賞した作品も展示された。 今回も新型コロナウイルス感染症対策の為、開会セレモニーやギャラリートークは実施しなかったが、開催期間中の受付などは会員が担い、来場者へ作品の解説も随時していた。来場者からは「まるで美術館に来ているようだ」「素晴らしい作品ばかり。文化を大切にする風土に感銘を受けた」「次回も楽しみにしている」などの声があった。 大型作品を鑑賞できる市内の展示は当絵画展が唯一のイベントである。今後も市民らが文化芸術を鑑賞する機会を提供し続けたい。 共催 登米市美術協会(及川英之会長)</p>	<p>11人 31点 大型作品 20点 小作品 11点</p> <p>来場者 370人 スタッフのべ 46人</p> <p>支出 41,800 印刷費 41,800</p>
4	<p>手づくり作品展示 個人展示会</p> <p>絵画、写真などの創作品を館内に展示して、市民の創作活動の活性化を目指した。また、登米市にかかわる人物や事柄にスポットをあて、関連資料を展示した。</p> <p>①モネの古里 写真展 令和4年4月1日～9月30日 ②低公害エンジン CVCCの開発者 伊達 搦(登米町)展 令和4年10月12日～令和5年3月31日</p>	<p>入場者 ① 450人 ② 809人</p>

5	<p><u>ホール機材開放事業</u> 舞台技術講座 令和5年2月23日(祝・木) 大ホール 10:00~12:00 照明講座 13:00~15:00 音響講座 対象は高校生以上、参加費1,000円(高校生は無料) 劇場の舞台機材を市民に開放して、照明・音響の基礎的な講座を開いた。照明講座では、照明機材の説明や色と配光による演出効果を説明した後、機材の仕組みと調光卓の操作を体験した。音響講座では、マイクの構造について説明、マイクアレンジによる音の違いを体感してもらった。ロックバンドの音響仕組みと音響卓の操作も体験した。参加者からは「とても参考になった」「照明も音響も知れば知るほど面白い」などの声があり、参加者の今後の活動につながる講座になったと感じた。</p>	<p>受講者 12人 (うち1人は見学)</p> <p>収入 11,000 講習会 11,000</p> <p>支出 7,826 通信費 3,426 印刷費 4,400</p>
6	<p><u>アウトリーチ</u> 招へいアーティストによる訪問コンサート ①アートキャラバン登米 オペラ椿姫ハイライト演奏会 令和4年11月6日(日) 大ホール 14:30開演(14:00開場) 全席自由3,000円 秋川雅史(テノール) オクサーナ・ステパニユック(ウクライナ出身、ソプラノ) 谷友博(テノール) 岩渕慶子(コレペティトゥア) 佐藤初音(ソプラノ) 宮崎ゆかり(ピアノ) 三野宮まさみ(解説) 国内で最も著名なオペラ歌手の秋川雅史氏や、ウクライナの歌姫オクサーナ・ステパニユック氏など、トップクラスのオペラ歌手を招へいし、オペラの名曲「椿姫」のハイライト演奏会を実施した。日本芸能実演家団体協議会が文化庁より採択された「アートキャラバン」事業をアートキャラバン宮城圏域ホール連携事業実行委員会と共に実施した。 県外からも多数の観客が駆けつけ、「素晴らしい歌声、宮城で聴けるなんて、出演者に感謝」「迫力と声量に感動した。解説もわかりやすかった」などの声があり、多くの来場者にオペラの魅力を堪能してもらった。 共催 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長) 文化庁(宮城圏域アートキャラバン事業実行委員会) 登米市 登米市教育委員会</p> <p>②宮崎ゆかり(ピアノ) 築田ちゆり(クラリネット) (芸術銀河2022音楽アウトリーチ事業) 令和5年2月10日(金) 佐沼中学校 ①78人 ②81人 令和5年2月15日(水) 米岡小学校 41人 佐沼小学校 29人 登米市出身でピアニストの宮崎ゆかり氏とクラリネット奏者の築田ちゆり氏を招へいし、登米市内の小中校で音楽アウトリーチを実施した。開催した学校からは「コロナ禍以降、生徒に生で音楽を鑑賞させる機会が減り、今回の企画をいただき大変ありがたい」との声をもらった。鑑賞した生徒からも「自分もピアノを演奏するが、今日の演奏を聴いてとても刺激になった」「これまで楽器を演奏したことがなかったが、これを機にやってみようと思った」などの感想があり、登米市の音楽文化普及につながったと感じた。 共催 TOMEアートシアター委員会 登米市 登米市教育委員会 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会(宮城県)</p>	<p>鑑賞者 397人 出演者 7人 スタッフ 19人</p> <p>収入 56,400 雑収入 56,400</p> <p>支出 76,123 通信費 1,323 印刷費 35,200 手数料 39,600</p> <p>鑑賞者 229人</p> <p>収入 170,600 補助金 170,600</p> <p>支出 171,230 通信費 630 諸謝金 120,000 賃借料 1,100 手数料 49,500</p>
7	<p><u>子どもワークショップ</u> 親子で楽しむワークショップ「ゴーシュの演奏会」 令和5年2月5日(日) 小ホール ①14:00 ②17:00 入場料 大人2,000円(当日2,300円) 中学生以下1,500円(当日1,800円) 大人・中学生以下ペア3,000円(前売りのみ) 子どもとその家族を対象とした演劇ワークショップ。ミュージカル集団「おむらいす」(仙台市)による本格的な歌やダンスに加えて、背景には演技に合わせて幻想的な映像をプロジェクターで映し出した。また、演者が影で登場するシーンもあり、観客はより物語に引き込まれたようだった。 公演中には、お客様も手を叩いたり、足踏みでリズムを表現したりする場面も設けて、会場が一体となり創り上げた公演だった。 新型コロナウイルス禍で、プロによる芸術文化に触れる機会が少なくなっている中で、感染症対策を講じながら貴重な体験を提供できた。 共催 おむらいすファクトリー</p>	<p>入場者 ①94人 ②75人 合計169人</p> <p>収入 242,145 入場料 230,900 雑収入 11,245</p> <p>支出 255,914 消耗品 22,814 負担金 230,900 手数料 2,200</p>

(2)参加・体験事業

文化活動を行っている個人や団体のみならず、広く市民が文化活動に参加できる機会を提供する。また、子どもから大人まで楽しみながら体験できる事業を行い、あらゆる世代の活発な創造の輪が広がるよう、多様な芸術文化に触れる機会とする。

No.	事業名	人数等																																
1	<p>市民参加ミュージカル 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第20回記念「ゴースト☆マイフレンズ！～星祭りの夜に～」 令和4年9月10日(土)18:00 11日(日)15:00 大ホール 全席自由 大人1,000円(当日1,200) 小中高生500円(当日も同額) 大人・小中高生ペア1,300円(前売りのみ)、未就学児200円(当日も同額) チケット販売枚数(単位:枚)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前売り 大人</th> <th>前売り 小中高</th> <th>前売り ペア</th> <th>前売り 未就学児</th> <th>当日 大人</th> <th>当日 小中高</th> <th>当日 未就学児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9/10(土)</td> <td>152</td> <td>31</td> <td>50</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9/11(日)</td> <td>171</td> <td>32</td> <td>54</td> <td>12</td> <td>23</td> <td>9</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>323</td> <td>63</td> <td>104</td> <td>29</td> <td>37</td> <td>25</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の小・中・高校生が所属する、劇場を拠点に活動する登米市唯一のミュージカル劇団の公演。 新型コロナウイルス感染症が続く中、両日とも天候に恵まれ、750人を超えるお客様にご鑑賞いただいた。コロナ禍前は1,000人～1,100人の入りでしたので、巷間言われている「7割の入りならば成功」を達成できた。 コロナ禍は夏頃から再び猛威を振り始め、身内に陽性者が出たために稽古に参加できない団員が続出した。全員揃っての稽古が難しい時期もあった。秋の大ホール予約が増えて、公演を延期できない状況にも追い込まれた。加えて7月16日の豪雨災害。登米祝祭劇場の地階が浸水し、公演用の衣装や小道具、衣装用の布地など相当数が被害に遭った。その度に団員と保護者、準キャスト、ミュージカルを支える会員らが一丸となり、衣装や小道具を作り直した。誰一人弱音を吐かず、本番まで諦めずに立ち向かうことができたことで、20回記念にふさわしい本格的なミュージカル公演を無事開催することができたことを喜ばしく感じている。 演目は、深い森に囲まれた小さな町を舞台とした人間とお化けの友情物語。星祭りの夜に起こる事件を通じて、お化け達や大人との関わり合いを描いた。来場者からは「毎年来ていますが、今回もとても感動しました。来年の公演も楽しみにしています」「初めて鑑賞しました。笑顔と元気をもらいました」「入場料以上の素晴らしい舞台でした」などの感想が寄せられた。 また、今年度の活動に際し、登米市内外の企業や有志の方々から合わせて174件、計862,000円のご協賛をいただいた。 共催 劇団ドリーム☆キッズ(板倉容子会長) 登米市ミュージカルを支える会 登米市 登米市教育委員会 助成 (公財)カメイ社会教育振興財団(助成金受け取り団体は「劇団ドリーム☆キッズ」)</p>		前売り 大人	前売り 小中高	前売り ペア	前売り 未就学児	当日 大人	当日 小中高	当日 未就学児	9/10(土)	152	31	50	17	14	16	1	9/11(日)	171	32	54	12	23	9	7	計	323	63	104	29	37	25	8	<p>入場者 9/10 347人 9/11 404人 計751人 出演者 39人 (団員28人、 準キャスト11人) スタッフ47人</p> <p>支出 1,000,000 負担金 1,000,000</p>
	前売り 大人	前売り 小中高	前売り ペア	前売り 未就学児	当日 大人	当日 小中高	当日 未就学児																											
9/10(土)	152	31	50	17	14	16	1																											
9/11(日)	171	32	54	12	23	9	7																											
計	323	63	104	29	37	25	8																											
2	<p>市民手づくり事業 ふだん着コンサート TOME the ROCK 令和5年2月26日(日) 13:30 小ホール 前売り500円(当日600円)、高校生以下無料 出演 ラガー&ドライ&エビス、マリア&K、ジェリーサウンズ</p> <p>地域で活動する文化団体にステージでの発表の機会を提供し、市民に音楽を身近に感じてもらうことがねらいの「ふだん着コンサート」。コロナ禍のため直近2年はYouTubeで動画を配信していたが、今年度は3年ぶりに有観客のコンサートを実施した。登米市ゆかりのバンドだけでなく、東松島市を拠点とする「ジェリーサウンズ」など3組のバンドが出演し、ロックやJ-POP、バラードなど多彩なジャンルの曲を披露した。当日は当初の見込み以上の84名が鑑賞し、「ジャンルの違う音楽で楽しめた」「懐かしい曲で嬉しかった」「今後もこのようなコンサートを開催してほしい」など好評をいただいた。また、法人職員が担った音響や照明を称賛する声もあった。 来場者の中には生演奏を久しぶりに、或いは初めて聴いたという方もおり、未だコロナ禍の影響が大きい中、地元ゆかりのアーティストによるパフォーマンスを大勢の市民に楽しんでいただくことができた。</p>	<p>入場者 84人 内訳 大人75人 高校生以下9人 出演者 3団体9人</p> <p>収入 37,900 入場料 37,900</p> <p>支出 83,629 会議費 6,233 交通費 10,500 通信費 3,721 印刷費 13,200 賃借料 2,750 諸謝金 45,000 手数料 2,225</p>																																

3	<p>ホール機材開放事業 スタインウェイであそぼう 令和4年4月29日(祝・金)～5月8日(日) 大ホール ①9:00～10:00 ②10:30～11:30 ③13:00～14:00 ④14:30～15:30(9日間 36 枠) 1 枠 1,000 円(要事前申し込み)</p> <p>平成 16 年度に始まった事業。利用枠数を昨年度より 16 枠増やし、36 枠とした。例年とは趣向を変え、1 個人・1 グループ 2 枠まで申し込めることにし、1 枠 1,000 円の参加料を徴収した。今までは無料でスタインウェイが弾けることを売りとしていたため、参加料を徴収することで集客が見込めるか不安はあったものの、33 枠が埋まった。この事業の根強い人気を再確認した。利用枠数を昨年から大幅に増やすに当たり、ちらしを普段送らない公民館や市外ホールに送ったり、SNS で何度も告知をしたりした。その結果、ちらしや SNS で知ったという新規や市外からの申し込みがあり、宣伝効果を実感できた。</p> <p>ホールならではの響きをより楽しんでいただけるよう、今年から天井反射板を設置した。「素晴らしいピアノとホールの音響を堪能できた」「音の響きがとても素晴らしかった」などの感想があり、新たな試みを楽しんでいただけたようだった。</p>	<p>参加者 33 枠 65 人 (うち市内の方は 12 枠)</p> <p>収入 33,000 講習会 33,000</p> <p>支出 8,953 通信費 6,132 消耗品 2,821</p>
4	<p>ワークショップ ラベンダースティック講習会 令和4年7月3日(日) 9:30～12:00 小ホール 講師 山田久代さん(登米市迫町新田)ほか法人職員 4 人 参加料 300 円(リボン・ワイヤ各 2 セット)</p> <p>新型コロナウイルス禍が下火になる中、昨年度に引き続いて開催した。この講習会は例年、梅雨の中での開催が特徴だが、今年は6月 29 日に梅雨明けしており、参加した 30 人の市民は猛暑の中で咲き誇ったラベンダーを摘み取り、スティック制作に取り組んだ。当初は 25 名定員としていたが、予想を上回る申し込みがあり、30 人まで増やした。</p> <p>参加者のほとんどが土産にラベンダーを摘んで帰っていた。二度目の参加者は「今年も編めて幸せ。来年もぜひ開催してほしい」。初めて参加の市民は「自宅で栽培し始め、スティックを作りたいがこれまでできなかった。良い機会だった」と話していた。</p>	<p>参加者 30 人</p> <p>収入 9,000 講習会 9,000</p> <p>支出 8,039 通信費 3,969 消耗品 1,870 手数料 2,200</p>
新	<p>ワークショップ 絵画ワークショップ～油彩編～ (芸術銀河 2022 美術ワークショップ事業) 令和5年1月7・8・21・22・29日 13:00～15:30 参加料 1,000 円</p> <p>毎年好評の講座のため、今年度は当初 10 人の募集定員を、15 名に増やして実施した。このうち7名が油彩未経験者、8名がリピーターだった。</p> <p>ワークショップは、油絵を描くために最低限必要な、画材の役割や筆とナイフのタッチの違いなどの説明からスタートした。その後、参加者は自分の目指す作品イメージに合わせて製作を開始。講師の助言を受けながら作品を仕上げた。講師の作画指導を参加者同士がお互いに見学し合い、様々なテクニックを学んでいた。午後のみ5日間の短期集中講座だったが、ほとんどの参加者が作品を完成させることができた。</p> <p>参加者からは「初めて油絵の勉強ができた。これからもずっと続けたいと思った。またひとつ生きがいが増えた。」「他の参加者の作品ができあがる様子を見ることができ、大いに参考になった。市内にも絵画愛好者が大勢いると知り、嬉しかった。」など、満足した声が多く届いた。</p> <p>共催 登展実行委員会 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会</p>	<p>参加者 のべ 80 人</p> <p>収入 105,000 講習会 15,000 補助金 90,000</p> <p>支出 114,480 会議費 10,315 交通費 6,650 通信費 6,947 消耗品 65,568 印刷費 6,600 諸謝金 14,000 手数料 4,400</p>

(3) 地域発信事業

登米市の地域資源を活かし、登米市の魅力や特色を広く発信する事業。

No.	事業名	人数等
1	<p>アウトリーチ 地域アーティストによる訪問コンサート</p> <p>①令和4年7月16日(土)豪雨のため延期 →令和4年9月23日 10:30～11:45 フロールベルリンガー(ハンドベル) こじか園</p> <p>②令和5年2月26日(日) とめ・くりはらマンドリンクラブ 迫公民館</p> <p>ふだん劇場に足を運ぶことが難しい福祉施設の利用者を対象に、訪問コンサートを実施した。施設の職員からは「利用者の方が生で演奏を聴く機会が無かったので、こういう機会を得ることができ、とてもよかった。また実施してほしい」との声をいただいた。</p> <p>鑑賞者も音楽を楽しんで聴いていた様子で、ハンドベルの演奏体験も喜んで参加していた。音楽鑑賞の機会が少ない方々に、鑑賞する場を提供することができて、この事業の目的</p>	<p>入場者</p> <p>①34 人 鑑賞者 20 人 演奏者 13 人 委員 1 人</p> <p>②38 人 鑑賞者 27 人 演奏者 10 人 委員 1 人</p> <p>支出 30,000</p>

	を達成できたと感じた。	諸謝金 30,000
2	<u>地域伝承文化・文化活動支援</u> 登米市民俗芸能大会 令和5年2月12日(登米市教育委員会・登米市民俗芸能協会主催)に協力。	入場者 287人
3	<u>情報発信</u> SNS(ソーシャルネットワークサービス)を活用した発信事業 YouTube 動画配信「登米祝祭劇場チャンネル」 新型コロナウイルスの影響で、多くのイベントが中止となり、文化に触れる機会が無くなった。そこで、市民が家に居ながら文化芸術に触れる機会を提供するために YouTube を用いて動画を配信した。 ドリーム☆キッズ関連の動画のほか、マイクアレンジを題材にした音響講座や、登米市出身のピアニスト八田江里子氏が主宰する音楽企画ムジカノヴァとのコラボ動画などを配信した。 昨年度までに配信した3本の照明講座の動画が好評で、全て3千回を超える再生回数になった。「演劇部に所属していて、とても参考になった」「雲の模様の出し方を初めて知った」などのコメントがあり、閲覧者の文化活動に役立っているようだ。	配信数 14本 (累計総数 96本) 再生数 18,606回 (累計総再生数 45,518回) 登録者数 312人

(4) 交流・連携創出事業

芸術文化をとおして、市民、芸術文化団体、スタッフ、アーティスト等、多様な人々が集い、交流へとつながる事業。

No.	事業名	人数等
1	<u>行政機関との共催</u> ①高校生絵画展 IN 登米市 2022 令和4年5月26日(木)～29日(日) 会場：中田生涯学習センター3階展示室 (小ホールが上記期間中、新型コロナウイルスワクチン集団接種の会場となる計画があったため) 入場無料 9:30～18:00(最終日は15:00まで) 県内15校から72点が出展 ・「登米大賞」「宮城県知事賞」「登米文化振興財団理事長賞」 佐々木柊斗(しゅうと)さん 東北生活文化大学高校 「禱る」 <2年連続受賞> ・「優秀賞」「登米市教育委員会教育長賞」 熊谷佳純(かすみ)さん 宮城県富谷高校 「追いつめられた獣」 ・「優秀賞」「登米市文化協会理事長賞」 佐藤創瑠(つくる)さん 東北生活文化大学高校 「春風の可視可」 ほか、優良賞4点、奨励賞5点 <審査員> 荒 伸二さん(大崎市在住、元県立高校美術教諭、元宮城県高等学校美育研究会会長) 及川英之さん(登米市在住、二科会会員、二科東北支部連合代表、宮城県芸術協会理事) 共催 登米市(まちづくり推進部)、登米市教育委員会 登米市文化協会	入場者 189人
2	② 中止 登米市絵本原画展 令和4年8月31日(水)～9月3日(土) 共催 登米市迫図書館 登米市登米図書館 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、6月10日会議で中止を決定	
3	<u>教育機関との共催</u> ①全日本吹奏楽コンクール 第65回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和4年7月18日(祝・月) 大ホール 入場料500円 共催 登米市教育委員会 宮城県登米(本吉)地区吹奏楽連盟	入場者 1,195人 参加 25校 小学校1 中学校19 高校5
4	②登米市小学校音楽文化祭 令和4年9月30日(金) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会	入場者 930人 参加 18校
5	③登米市中学校音楽文化祭 令和4年10月26日(水) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会	入場者 620人 参加 11校12組
6	④第56回アンサンブルコンテスト 宮城県大会予選 登米地区大会 令和4年12月17日(土) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者 383人 参加 14校32組

7	文化団体との共催 ① 中止 第20回記念 みやぎ長持唄全国大会 令和4年11月23日(祝・水) 大ホール 共催 長持唄全国大会実行委員会 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5月10日付で中止を決定。	
8	② 第28回登米市合唱祭 令和4年12月4日(日) 大ホール (コロナ対策のため、関係者のみ入場) 共催 登米市合唱連盟	入場者 157人 参加 10団体
9	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づいた助成金を交付して、市内団体の文化活動を支援。 劇団どんちょうの会 第68回公演「広くてすてきな宇宙じゃないか」 令和4年6月24・25日 小ホール 228人 女声合唱団ハーモニーなでしこ 第6回演奏会 令和4年10月9日 大ホール 247人 はさま吹奏楽団 第35回定期演奏会「まちの音楽会」 令和4年11月13日 大ホール 120人 登米市合唱連盟 第28回登米市合唱祭 令和4年12月4日 大ホール 157人	
10	登米祝祭劇場の文化イベント情報の発信 劇場で催される文化イベントの情報紙「イベントマップ」を発行して、市内全戸に配布した。 春号(令和4年4～6月)、夏号(7～9月)、秋号(10～12月)、新春号(令和5年1～3月)	

(5) 自主事業(文化創造プラン事業委託契約書第条第2項に定める事業)

- 著名アーティストを招へいしての芸術鑑賞会
- 市民と協働で取り組む文化事業
- 舞台技術を提供して市民の文化活動を支援する事業

No.	事業名	人数等
1	鑑賞事業 高校芸術合同鑑賞会<古典> 三遊亭遊馬 寄席公演 1、三遊亭遊馬の落語ワークショップ 2、落語 三遊亭美よし 3、紙切り 林家花 4、落語 三遊亭遊馬 令和4年6月29日(水) 大ホール 10:00 登米総合産業高校 ^{たぬきこい} 狸鯉(美よし)、大工調べ(遊馬) 13:30 佐沼高校 ^{たぬきこい} 狸賽(美よし)、大工調べ(遊馬) 6月30日(木) 10:00 登米高校 子ほめ(美よし)、大工調べ(遊馬) 令和元年度以来となる、登米市内3高校の合同鑑賞会を開催した。演目は三遊亭遊馬師匠らによる寄席。遊馬師匠の落語教室では生徒らに蕎麦の食べ方などをレクチャーし、希望する生徒が高座に上がり遊馬師匠から直接指導を受けた。紙切りでも同様に生徒がステージに上がり、笑いを交えながら挑戦する機会があった。また、前座と真打による落語を鑑賞した。 ほとんどの生徒は寄席の鑑賞は初めてで、プロの芸に触れられたことは良い体験になったようだ。未だコロナ禍による制約が続く中、対策を講じながら合同の鑑賞会を持つことができ、学校と劇場双方にとって今後の行事を開催するうえでの希望になった。	鑑賞者 総合産業 484人 佐沼 728人 登米 288人 計 1,500人 収入 2,050,500 入場 2,050,500 支出 1,210,600 租税公課 600 委託 1,210,000
2	鑑賞事業 三遊亭遊馬 第6回登米もんじゅ寄席 令和4年6月30日(木) 18:30 開演(18:00 開場) 大ホール 全席自由 1,500円(当日 1,800円) ①狸賽(美よし) ②大工調べ(遊馬) ③紙切り(花) ④真田小僧(遊馬) 3年ぶり6度目となる、三遊亭遊馬師匠の独演会「登米もんじゅ寄席」を開催した。観客からは「久しぶりに生の寄席に来られて良かった」「落語も紙切りも素晴らしかった」といった声が寄せられた。 新型コロナウイルス禍のため、長らく文化・芸術に触れられなかった市民に、寄席の伝統芸能を堪能する機会を提供することができた。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会	入場者 152人 収入 440,400 入場料 440,400 支出 501,631 会議費 749 通信費 3,597 消耗品 2,200 印刷費 41,910 租税公課 200 負担金 440,400 手数料 12,575

3	<p>鑑賞事業 新作シネマ上映会 「ワンピース・スラムダンク」 令和4年12月11日(日) 大ホール ワンピース①10:00 ②15:40、スラムダンク①12:45 ②18:20 入場者 376人 (大人 117人、大学生・高校生 11人、中学生以下 248人)、スタッフ 4人 「新型コロナウイルス禍で意気消沈が続く登米地域に明るさを」と、新作映画会を実施した。全国で大ヒット中の「ワンピース」、1週間前に封切りになったばかりの「スラムダンク」の2作品を上映。話題沸騰中の作品だけに大きな反響があり、普段は来場の機会の少ない小中学生が多く劇場に訪れた。来場者からは「映画館でも見て、また劇場でも見た。何度見ても面白い。」などの声が寄せられた。 共催 (有)オカダプランニング</p>	入場者 376人 収入 415,840 入場料 406,200 雑収入 9,640 支出 453,335 通信費 3,286 租税公課 200 負担金 406,200 手数料 43,649
4	<p>鑑賞事業 独眼竜カミナリ presents お笑い合戦 2023 春の陣 令和5年3月4日(土) 13:30 開演(13:00 開場) 大ホール 全席指定 前売り 3,800円(当日 4,500円) 出演者 カミナリ ランジャタイ ヤーレンズ いかすぜジョナサン ダニエルズ ストレッチャーズ パンプキンポテトフライ 雨宮萌果 株式会社東日本放送との共催で、お笑いイベントを開催した。東日本放送で放映していた番組「お笑い合戦 独眼竜カミナリ」のスピノフ企画で、番組パーソナリティーのカミナリはもちろん、ランジャタイなど今話題の芸人たちが勢ぞろいした。 若年層を意識した広報宣伝に努め、インターネットでのチケット販売などを推し進めたことで、普段は劇場に来る機会の少ない若者たちを集めることができた。 コロナ禍は今も続いているが、劇場での文化イベントには、少しずつ再開の兆しが見られる。そんななかでの待望のお笑いイベント。会場は最初から最後まで爆笑に包まれていて、多くの市民が「笑い」を求めていることをあらためて感じさせられた。 なお、この公演の様子は令和5年3月21日の午後2時40分から、東日本放送で放映された。 共催 株式会社東日本放送</p>	入場者 291人 出演者 15人 スタッフ 25人 収入 131,012 入場料 121,600 雑収入 9,412 支出 132,600 負担金 121,600 手数料 11,000
5	<p>市民との協同事業 劇場に関連する組織とともに文化活動に取り組む。また、市民の皆様と協力して文化事業の実施に努める。 ①登米祝祭劇場友の会(佐藤千賀子会長) チケット割引販売などを実施している友の会の活動を支援する。</p>	会員数 個人 21人 家族 22人 団体 4人
6	<p>②登米祝祭劇場ステージサポータークラブ(小林武敏代表) 法人が実施する舞台技術講座を修了した市民らで組織する。ホールイベントで音響・照明などの舞台技術をサポートした。定例会では舞台技術の研鑽に励んだ。</p>	会員数 13人 サポート実績 10日間 21区分 のべ 20人
7	<p>③夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長) 「地域おこし」「ふるさと再発見」事業に向けて、地域との連携を深める。</p>	
8	<p>舞台技術の提供 舞台技術支援事業 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、ホール技師が持つ舞台技術を提供した。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげた。 ①宮野浅太郎 特別公演チャリティーショー(宮野浅太郎実行委員会主催) 5月29日(日) 準備 13:00~22:00、公演日 9:00~17:00、照明技師2人を派遣 ②宮野浅太郎 特別公演チャリティーショー(宮野浅太郎実行委員会主催) 11月27日(日) 準備 13:00~22:00、公演日 9:00~17:00、照明技師2人を派遣</p>	収入 149,600 雑収入 149,600

資料

1 助成金等の受給

事業名	助成額	支給団体
ドリームキッズ第20回公演 *助成金受け取りは「劇団ドリーム☆キッズ」	250,000 円	公益財団法人 カメイ社会教育振興財団
絵画ワークショップ～油彩編～	90,000 円	みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会 (芸術銀河 2022、宮城県)
招へいアーティストによる訪問コンサート	170,600 円	みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会 (芸術銀河 2022、宮城県)
合計	510,600 円	

2 協力団体と活動内容 設立順

1	登米祝祭劇場 友の会 平成6年2月1日設立 47 口	劇場建設を機に市民有志で設立。会員へのチケット割引サービスを実施。令和4年度は個人 21、家族 22、団体 4、計 47 口。
2	登米市舞踊団体連絡協議会 平成9年2月15日設立 12 流派	毎年「とめ舞踊フェスティバル」を開催している。令和4年度は24回目となる公演を12月10日に実施。500人を超えるお客様を集めた。
3	登米祝祭劇場ステージサポータークラブ 平成9年10月21日設立 13 人	定例会で舞台技術の研鑽に努め、各種イベントで音響・照明などの技術を提供した。
4	登米市美術協会 平成11年5月25日設立 11 人	河北美術展などで優秀な成績を修めた市民で構成。地域の美術・絵画文化の底上げを目指し、協会展を開催。令和4年度は11月2～6日。
5	劇団「ドリーム☆キッズ」 平成14年11月15日設立 23 人	登米市唯一のミュージカル劇団。9月10・11日に第20回公演「ゴースト☆マイフレンド！～星祭りの夜に～」を演じた。
6	TOME アートシアター委員会 平成15年12月18日設立 14 人	訪問コンサート(アウトリーチ)事業に参画。アートキャラバンへの協力やピアニスト宮崎ゆかり氏(登米市出身)らによる学校訪問を実施した。
7	登米市民ふれあい美術展実行委員会 平成16年10月17日設立 10 人	第18回展覧を開催。登米市民の絵画をアンデパンダン形式で展示した。委員は絵画ワークショップの講師も務めた。
8	登米市ミュージカルを支える会 平成20年8月19日設立	劇団「ドリーム☆キッズ」の活動を支援する有志の会。
9	夢フェスタ水の里制作委員会 平成24年6月13日設立 12 人	市民参加演劇公演のための題材地説明会の企画や実行委員会設立の準備などを担う。
10	祝祭お祭り広場実行委員会 (令和4年度は設立していない)	劇場周辺地区の市民有志で結成。地域密着の夏祭りイベントを企画・運営する。
11	ときめき市民コンサート実行委員会 (令和4年度は設立していない)	同コンサート実施のため、登米市合唱連盟に加盟する合唱団のメンバーで組織する。
12	とめ市民合唱団 (令和4年度は設立していない)	公募によるメンバーで構成する市民合唱団で、ときめき市民コンサートに出演する。
13	夢フェスタ水の里実行委員会 (令和4年度は設立していない)	夢フェスタ水の里公演は平成10年度からスタート。題材となる地域の関係者らを中心に、公演ごとに実行委員会を設立する。

3 プレイガイド一覧 法人主催事業のチケット取り扱い

[迫] 佐々木時計楽器店 キーステーション 食事処くんぺる 迫菱
 [登米] 遠山之里 [東和] 道の駅林林館森の茶屋 [豊里] 産直がんばる館 [米山] デンキランドはたけやま
 [石越] 石越文化協会 [南方] 道の駅みなみかたもっこの里

(4) 利用状況と利用者数 令和4年4月1日～令和5年3月31日

*稼働(開館)日数 316日(通常開館308日+休館日開館8日)

	利用可能 日数A	利用日 B	利用率 B/A	利用回数				利用 件数	入場者数
				午前	午後	夜間	合計		
大ホール	303	166	54.8%	126	144	95	365	181	30,439
令和3年度	268	117	43.7%	89	85	60	234	130	15,544
令和2年度	235	82	34.9%	64	64	38	166	88	8,001
小ホール	314	215	68.5%	181	181	144	506	223	37,692
令和3年度	289	177	61.2%	157	162	127	446	183	34,828
令和2年度	248	96	38.7%	77	82	44	203	99	6,247
練習室1	146	114	78.1%	82	72	55	209	137	2,102
令和3年度	267	181	67.8%	125	98	108	331	250	3,331
令和2年度	251	137	54.6%	101	66	53	220	170	1,519
練習室2	143	70	49.0%	53	58	26	137	71	833
令和3年度	267	84	31.5%	54	67	35	156	86	910
令和2年度	251	74	29.5%	42	52	35	129	78	409
練習室3	309	177	57.3%	114	133	86	333	216	2,455
令和3年度	267	138	51.7%	84	101	54	239	154	1,025
令和2年度	251	142	56.6%	89	89	76	254	175	995
小計	1,215	742	61.1%	556	588	406	1,550	828	73,521
令和3年度	1,358	697	51.3%	509	513	384	1,406	803	55,638
令和2年度	1,236	531	43.0%	373	353	246	972	610	17,171
楽屋1		63		46	55	26	127	65	826
令和3年度		39		28	32	15	75	39	675
令和2年度		15		12	12	7	31	15	157
楽屋2		52		44	49	20	113	55	319
令和3年度		31		22	26	15	63	31	157
令和2年度		19		15	15	9	39	19	47
楽屋3		47		38	43	18	99	48	155
令和3年度		24		19	20	12	51	24	133
令和2年度		14		11	11	7	29	14	24
楽屋4		134		128	129	99	356	134	3,757
令和3年度		129		123	127	106	356	130	2,543
令和2年度		44		41	42	24	107	44	2,628
和室		70		48	64	22	134	72	524
令和3年度		49		23	42	14	79	49	684
令和2年度		17		14	12	7	33	17	50
野外劇場		5		5	5	3	13	5	2,099
令和3年度		2		2	1	0	3	2	586
令和2年度		2		1	2	0	3	2	215
小計		371		309	345	188	842	379	7,680
令和3年度		274		217	248	162	627	275	4,778
令和2年度		111		94	94	54	242	111	3,121
附帯施設		13		1	0	12	13	13	2,726
令和3年度		23		11	10	20	41	23	2,817
令和2年度		22		9	10	14	33	24	1,986
出前事業		16		11	15	4	30	18	670
令和3年度		19		9	13	5	27	20	742
令和2年度		19		10	9	4	23	23	488
個展事業		300		300	300	300	900	300	1,259
令和3年度		226		226	226	226	678	226	6,593
令和2年度		113		112	113	112	337	113	4,253
小計		329		312	315	316	943	331	4,655
令和3年度		268		246	249	251	746	269	10,152
令和2年度		154		131	132	130	393	160	6,727
合計								1,538	85,856
令和3年度								1,347	70,568
令和2年度								881	27,019

○令和2年3月4日～5月24日、12月11日～27日は新型コロナウイルス禍により臨時休館

○令和3年4月10日～5月11日、8月27日～9月12日は新型コロナウイルス禍により臨時休館

*登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書第21条(2)関係

利用料収入の年度・月別比較 (単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
4月	703,110	374,810	795,825	98,740	40,390	398,260
5月	464,470	190,070	289,385	△1,400	100,900	1,078,765

6月	642,150	689,885	964,295	139,070	244,090	913,415
7月	770,880	1,144,598	1,410,539	168,870	395,425	784,435
8月	1,054,135	1,041,565	779,535	362,090	293,190	507,930
9月	496,985	696,860	729,370	392,150	2,197,070	1,171,650
10月	908,465	1,421,330	940,454	477,430	1,400,195	829,000
11月	1,102,860	1,022,545	1,284,360	568,655	776,850	1,167,809
12月	1,137,520	537,800	1,130,985	542,510	907,735	1,205,915
1月	312,860	207,230	537,840	21,100	274,495	266,605
2月	293,615	26,350	485,045	245,305	221,715	831,805
3月	1,167,235	193,400	410,945	379,955	335,625	884,135
合計	9,054,285	7,546,443	9,758,578	3,394,475	7,187,680	10,039,724

○令和2年3月4日～5月24日、12月11～27日、新型コロナウイルス禍により臨時休館

○令和2年5月のマイナスの事由＝収入8,800円に対して、臨時休館に伴う利用料返還が10,200円あったため

○令和3年4月10日～5月11日、8月27日～9月12日、新型コロナウイルス禍により臨時休館

*登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書第21条(3)関係

(5) 減免(利用料金の免除)での利用 登米市登米祝祭劇場条例第14条および別表2による利用

	利用日	催事名	主催者	減免額			理由	冷暖房費
				施設料	設備料	合計		
1	令和4年 5月21・22日	佐沼高校吹奏楽部 第57回定期演奏会	佐沼高校	29,200円	84,950円	114,150円	別表 2の2	0円
2	6月24・25日	令和5年度登米地区 高校合同説明会	佐沼高校	11,800円	25,480円	37,280円	別表 2の2	13,700円
3	7月1日	令和5年度宮城県公立高 校入試制度保護者説明会	登米市 教育委員会	14,800円	18,660円	33,460円	別表 2の6	10,960円
4	7月 21・26・28日	登米市消防団演習の 迫支団訓練	登米市 迫総合支所	12,000円	0円	12,000円	別表 2の6	0円
5	8月17・18日	令和4年度 登米市 戦没者追悼式	登米市	15,000円	16,210円	31,210円	別表 2の6	13,700円
6	9月29・30日	令和4年度 小学校音楽文化祭	登米市 教育委員会	28,800円	61,650円	90,450円	別表 2の6	21,920円
7	10月19・20日	校内合唱コンクール	中田中学校	20,800円	31,260円	52,060円	別表 2の2	0円
8	10月25・26日	令和4年度 中学校音楽文化祭	登米市 教育委員会	38,000円	35,210円	73,210円	別表 2の6	0円
9	10月27・28日	令和4年度 合唱コンクール	佐沼中学校	24,000円	33,130円	57,130円	別表 2の2	400円
10	11月2・3日	登米市市政功労者および 文化・スポーツ賞表彰式	登米市	14,600円	27,020円	41,620円	別表 2の6	0円
11	11月19・20日	第9回歌と踊りの祭典	ボランティア ひまわりの会	20,310円	16,056円	36,366円	別表 2の7	利用料 に含む
12	令和5年 1月7・8日	令和5年登米市消防団 出初め式	登米市	27,900円	25,170円	53,070円	別表 2の6	10,960円
合計				257,210円	374,796円	632,006円		71,640円

*「高校生絵画展」は5月26～27日に別会場で。「登米市絵本原画展」は施設確保以前に中止を決定

*登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書第21条(4)関係

(6) 修繕一覧

	修繕名	金額		修繕名	金額
1	空調機ポンプのグランドパッキン交換修理	174,900	12	自動販売機用のコンセント移設	66,000
2	空調機ポンプのマグネットスイッチ交換修理	81,400	13	中央監視装置のバッテリー交換修理	19,800
3	上手回廊の上部配管ピットボックス	5,500	14	浄化槽のラチェットリレー交換修理	23,870
4	大ホール排煙窓の開閉装置	97,130	15	ピンスポットライトの点灯装置	216,700
5	空調室扉のサムターン交換修理	12,100	16	小ホール側等 扉のフロアヒンジ	342,760
6	練習室3扉のシリンダー交換修理	7,700	17	消火器(39台)の交換修理	407,000
7	小ホール側出入口口階段のタイル補修	198,000	18	事務室前外扉の誘導灯交換修理	70,400
8	大ホール ワイヤレスマイクの送信機	24,200	19	エレベーター停電時閉じ込め防止装置	249,700
9	大ホール ワイヤレスマイクのアンテナ	40,480	20	練習室1・2の壁面補修	308,000
10	練習室2空調機のファンコイル	363,000	21	楽屋1・2・3の壁面補修	264,000
11	自動販売機置場の電灯配線	3,300		合計	2,975,940

(7) お客様サービスの充実 基本協定書第21条(5)関係

- ①市民の施設・設備の利用に伴うサービスの提供
- ②インターネットを活用した各種文化情報の発信

令和4年度会計決算報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和4年度会計決算報告について

令和4年度 収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						◆は指定管理業務以外の収入
1 基本財産運用収入	1,000	0	1,000	2,215	△ 1,215	
1 基本財産運用収入	1,000	0	1,000	2,215	△ 1,215	
1 基本財産利息収入◆	1,000	0	1,000	2,215	△ 1,215	基本財産定期預金73,842,000、利率0.003%
5 事業収入	11,228,000	1,210,000	12,438,000	14,146,524	△ 1,708,524	
1 事業収入	11,228,000	1,210,000	12,438,000	14,146,524	△ 1,708,524	
1 入場料収入 ◆	2,638,000	1,162,000	3,800,000	3,972,800	△ 172,800	高校芸術鑑賞会 2,050,500 とめ舞踊フェスティバル 639,800 登米もんじゅ寄席 440,400 新作シネマ上映会 406,200 親子ワークショップ 276,400 お笑い合戦 121,600 ふだん着コンサート 37,900
2 利用料収入	8,500,000	0	8,500,000	10,039,724	△ 1,539,724	登米祝祭劇場施設・設備利用
4 講習会等収入 ◆	90,000	48,000	138,000	134,000	4,000	登展 66,000 スタインウェイであそぼう 33,000 絵画ワークショップ 15,000 舞台技術講座 11,000 ラベンダースティック講習会 9,000
6 補助金等収入	87,328,000	259,000	87,587,000	89,567,600	△ 1,980,600	
1 補助金等収入	87,328,000	259,000	87,587,000	89,567,600	△ 1,980,600	
1 指定管理収入	54,328,000	0	54,328,000	56,307,000	△ 1,979,000	指定管理料(登米市)
3 文化創造プラン事業収入 ◆	33,000,000	0	33,000,000	33,000,000	0	文化創造プラン事業委託料(登米市)
4 補助金等収入 ◆	0	259,000	259,000	260,600	△ 1,600	アウトリーチ 170,600 絵画ワークショップ 90,000
8 寄付金収入	2,549,000	△ 429,000	2,120,000	2,174,272	△ 54,272	
1 寄付金収入	2,549,000	△ 429,000	2,120,000	2,174,272	△ 54,272	
1 寄付金収入 ◆	2,549,000	△ 2,549,000	0	0	0	
2 指定寄付金収入 ◆	0	2,120,000	2,120,000	2,174,272	△ 54,272	上杉恭弘様(ヤマビア/CX2等) 2,090,000 登米市舞踊団体連絡協議会 84,272
9 雑収入	981,000	320,000	1,301,000	1,313,070	△ 12,070	
1 雑収入	981,000	320,000	1,301,000	1,313,070	△ 12,070	
1 受取利息収入 ◆	1,000	0	1,000	659	341	通帳利息
2 雑収入	980,000	320,000	1,300,000	1,312,411	△ 12,411	登米市視聴覚センター電気料 575,555 自動販売機設置料 177,622 施設管理事務手数料 114,642 営業車損害共済金戻入ほか 42,330 チケット販売手数料 40,940 物品販売手数料ほか 38,625 ◆舞台技術支援 149,600 ◆公演映像 86,400 ◆チケット販売手数料ほか 86,697
事業活動収入計	102,087,000	1,360,000	103,447,000	107,203,681	△ 3,756,681	

*1 補正予算第1号: 令和4年5月24日 *2 補正予算第2号: 令和5年2月22日

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
2 事業活動支出						
1 指定管理費支出	64,248,000	2,568,000	66,816,000	67,276,798	△ 460,798	
1 指定管理費支出	64,248,000	2,568,000	66,816,000	67,276,798	△ 460,798	
2 給与手当支出	15,165,000	0	15,165,000	15,160,190	4,810	劇場管理職員兼舞台技師
4 福利厚生費支出	3,216,000	0	3,216,000	3,135,396	80,604	社会保険料 2,262,778 退職金共済掛金 678,000 労働保険料 170,059 健康保険料ほか 24,559
6 会議費支出	15,000	0	15,000	1,220	13,780	来客用茶菓 1,220
7 旅費交通費支出	20,000	△ 20,000	0	0	0	
8 通信運搬費支出	286,000	6,000	292,000	284,013	7,987	電話料 178,499 光通信利用料 56,760 火災通報ダイヤル電話料 31,710 切手・郵便 17,044

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
10 消耗品費支出	622,000	64,000	686,000	741,175	△ 55,175	館内外電球 203,170 事務用品 136,316 コピーのパフォーマンス料 89,895 清掃・衛生用品 83,117 業務管理システム用プリンター 59,400 舞台用品 53,590 スタッフジャンパー 49,040 管理用品 35,714 感染症対策用品 30,933
11 修繕費支出	2,250,000	0	2,250,000	2,975,940	△ 725,940	消火器(39台)の交換修理 407,000 練習室2空調機のファンコイル 363,000 小ホール側等 扉のフロアベンジ 342,760 練習室1・2の壁面補修 308,000 楽屋1・2・3の壁面補修 264,000 エレベーター 停電時間止め防止装置 249,700 ピンスポットライトの点灯装置 216,700 小ホール側出入口階段のタイル補修 198,000 空調機ポンプのグラッドバック交換修理 174,900 大ホール排煙窓の開閉装置 97,130 空調機ポンプのマグネトスイッチ交換修理 81,400 事務室前外扉の誘導灯交換修理 70,400 自動販売機用のコンセント移設 66,000 大ホール ワイヤレスマイクのアンテナ 40,480 大ホール ワイヤレスマイクの送信機 24,200 浄化槽のラチェットリレー交換修理 23,870 中央監視装置のバッテリー交換修理 19,800 空調室扉のサムターン交換修理 12,100 練習室3扉のシリンダー交換修理ほか 16,500
12 印刷製本費支出	108,000	△ 70,000	38,000	16,500	21,500	封筒 16,500
13 燃料費支出	2,963,000	394,000	3,357,000	3,263,301	93,699	重油 3,007,950 灯油 179,480 LPガス 56,867 営業車ガソリン 19,004
14 光熱水費支出	8,219,000	2,194,000	10,413,000	9,924,813	488,187	館内電気料 9,093,467 館内水道料 615,744 駐車場電気料 182,116 屋外水道料 33,486
15 賃借料支出	742,000	0	742,000	741,312	688	営業車使用料 479,952 印刷機使用料 141,240 コピー機使用料 120,120
16 保険料支出	186,000	0	186,000	181,970	4,030	劇場管理職員の傷害保険 97,600 施設賠償責任保険 42,200 営業車保険 42,170
18 租税公課支出	1,765,000	0	1,765,000	1,803,160	△ 38,160	消費税 1,802,560 契約用収入印紙 600
23 委託料支出	28,443,000	0	28,443,000	28,442,678	322	警備・清掃等施設管理 14,543,100 消防設備保守点検 574,750 エレベーター保守点検 646,800 冷温水発生機・冷却塔保守点検 1,738,000 浄化槽維持管理 414,700 自家用電気工作物保守点検 500,148 自動ドア保守点検 108,900 中央監視装置・自動制御機器保守点検 825,000 空調設備保守点検 1,246,300 機械警備 438,900 建物及び敷地調査 363,000 樹木・除草・芝生管理 878,900 業務管理システム保守点検 396,000 舞台機構設備保守 2,013,000 舞台音響設備保守 2,292,400 舞台照明設備保守 1,301,300 カワイコンサートピアノ保守 55,000 ヤマハコンサートピアノ保守 68,200 事務室内ネットワーク保守 38,280
25 手数料支出	248,000	0	248,000	605,130	△ 357,130	業務管理システムサーバー更新 330,000 非常用発電設備点検 149,600 インターネットバンキング 66,000 銀行振込手数料 35,530 ごみ処理袋 24,000

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
2 文化創造プラン事業・自主事業・法人運営費支出	40,876,000	△ 6,183,000	34,693,000	34,388,526	304,474	■自主事業費、★法人運営費
1 文化創造プラン事業・自主事業・法人運営費支出	40,876,000	△ 6,183,000	34,693,000	34,388,526	304,474	
2 給与手当支出	23,164,000	△ 3,231,000	19,933,000	19,932,030	970	文化事業職員兼舞台技師
4 福利厚生費支出	4,818,000	△ 629,000	4,189,000	4,192,919	△ 3,919	社会保険料 2,912,737 退職金共済掛金 990,000 労働保険料 265,989 健康診断料 24,193
5 役員報酬支出	979,000	△ 78,000	901,000	900,800	200	★評議員・理事・監事
6 会議費支出	35,000	0	35,000	23,958	11,042	出演者・スタッフの茶菓、弁当 23,209 ■出演者・スタッフの茶菓 749
7 旅費交通費支出	141,000	△ 50,000	91,000	77,810	13,190	職員研修 60,660 ステージサポータークラブ派遣 10,500 画材購入交通費 6,650
8 通信運搬費支出	153,000	△ 1,000	152,000	149,443	2,557	インターネット接続料 77,616 告知用切手、はがき、メール便 59,126 ■告知用切手、はがき、メール便 6,883 ★会議通知ほか 5,818
10 消耗品費支出	306,000	△ 117,000	189,000	214,553	△ 25,553	新聞 112,680 カラーペーパー、コピー用紙ほか 92,572 感染症対策用品 7,101 ■コピー用紙 2,200
11 修繕費支出	193,000	△ 193,000	0	0	0	
12 印刷製本費支出	832,000	△ 236,000	596,000	595,836	164	情報紙イベントマップ 339,976 イベント告知用ポスター 122,650 チケット台紙 91,300 ■ポスター 41,910
13 燃料費支出	120,000	△ 101,000	19,000	13,500	5,500	営業車用ガソリン 13,500
15 賃借料支出	43,000	1,000	44,000	32,035	11,965	NHK受信料ほか 28,185 演奏使用料 3,850
16 保険料支出	391,000	△ 187,000	204,000	199,260	4,740	文化事業職員等の傷害保険 117,940 営業車保険 14,090 ★役員等傷害保険 67,230
17 諸謝金支出	67,000	127,000	194,000	209,000	△ 15,000	出演者・指導者謝礼 209,000
18 租税公課支出	3,233,000	△ 2,000	3,231,000	2,926,530	304,470	消費税 2,703,840 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 191,300 営業車自動車税 25,800 出演契約等収入印紙 600 ■出演契約等収入印紙 1,000 ★納税証明書ほか 3,990
19 負担金支出	558,000	2,070,000	2,628,000	2,726,400	△ 98,400	劇団ドリーム☆キッズ 1,000,000 とめ舞踊フェスティバル 369,800 親子で楽しむワークショップ 230,900 事業会議参加負担金 33,000 全国公文協、宮城県公文協会費 32,500 ステージサポータークラブ 20,000 ■登米もんじゅ寄席 440,400 ■新作シネマ上映会 406,200 ■お笑い合戦 121,600 ★公益法人協会費 72,000
20 助成金支出	180,000	△ 100,000	80,000	80,000	0	劇団どんちょうの会 20,000 登米市合唱連盟 20,000 ハーモニーなでしこ 20,000 はさま吹奏楽団 20,000
23 委託料支出	5,364,000	△ 3,586,000	1,778,000	1,777,710	290	■高校芸術鑑賞会 1,210,000 スタインウェイピアノ保守 110,000 ★会計顧問業務 330,000 ★財務会計ソフト保守 127,710
24 広告宣伝費支出	45,000	△ 25,000	20,000	26,400	△ 6,400	新聞広告・ラジオ告知 26,400
25 手数料支出	224,000	155,000	379,000	297,472	81,528	公演映像編集 81,200 ピアノ調律 49,500 告知看板 39,600 ホール清掃ほか 22,525 ■チケット販売手数料ほか 37,325 ■ちらし区分け 29,899 ★労働保険手数料 37,423
27 雑支出	30,000	0	30,000	12,870	17,130	慶弔費ほか 12,870
事業活動支出計	105,124,000	△ 3,615,000	101,509,000	101,665,324	△ 156,324	
事業活動収支差額	△ 3,037,000	4,975,000	1,938,000	5,538,357	△ 3,600,357	

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	300,000	△ 300,000	0	0	0	
1 減価償却引当預金 取崩収入	0	0	0	0	0	
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	300,000	△ 300,000	0	0	0	
3 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	300,000	△ 300,000	0	0	0	
2 投資活動支出						
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401,000	173,000	574,000	2,427,960	△ 1,853,960	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	30,000	30,000	1,884,272	△ 1,854,272	令和5年度ミュージカル公演への積立 1,800,000 指定正味財産の積立(舞踊連) 84,272
2 減価償却 引当預金支出	401,000	143,000	544,000	543,688	312	資産償却分の引き当て
3 固定資産取得支出	139,000	2,094,000	2,233,000	2,233,000	0	
1 什器備品購入支出	139,000	2,094,000	2,233,000	2,233,000	0	ヤマハピアノCX2等 2,090,000 デスクトップパソコン 143,000
投資活動支出計	540,000	2,267,000	2,807,000	4,660,960	△ 1,853,960	
投資活動収支差額	△ 240,000	△ 2,567,000	△ 2,807,000	△ 4,660,960	1,853,960	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
1 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
当期収支差額	△ 3,377,000	2,408,000	△ 969,000	877,397	△ 1,846,397	
前期繰越収支差額	3,124,000	1,271,000	4,395,000	4,395,703	△ 703	
次期繰越収支差額	△ 253,000	3,679,000	3,426,000	5,273,100	△ 1,847,100	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	51,600	55,600	△ 4,000
普通預金	9,465,343	8,083,364	1,381,979
普通預金（預り金）	259,288	245,622	13,666
未収金	162,678	26,832	135,846
前払金	186,442	138,528	47,914
立替金	0	△ 2,200	2,200
流動資産合計	10,125,351	8,547,746	1,577,605
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	73,842,000	73,842,000	0
基本財産合計	73,842,000	73,842,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当預金	32,051,936	31,508,248	543,688
市民参加型事業積立預金	6,902,576	5,018,304	1,884,272
特定資産合計	38,954,512	36,526,552	2,427,960
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	1	1	0
什器備品	3,396,526	1,707,214	1,689,312
その他の固定資産合計	3,396,527	1,707,215	1,689,312
固定資産合計	116,193,039	112,075,767	4,117,272
資産合計	126,318,390	120,623,513	5,694,877
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,148,827	3,514,191	634,636
前受金	107,680	38,980	68,700
預り金	595,744	598,872	△ 3,128
流動負債合計	4,852,251	4,152,043	700,208
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,852,251	4,152,043	700,208
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
市民参加型事業積立預金	5,102,576	5,018,304	84,272
指定正味財産合計	5,102,576	5,018,304	84,272
3. 一般正味財産			
一般正味財産合計	116,363,563	111,453,166	4,910,397
正味財産合計	121,466,139	116,471,470	4,994,669
負債及び正味財産合計	126,318,390	120,623,513	5,694,877

正味財産増減計算書

令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,215	11,076	△ 8,861
基本財産受取利息	2,215	11,076	△ 8,861
② 事業収益	14,146,524	9,191,220	4,955,304
入場料収益	3,972,800	1,907,940	2,064,860
利用料収益	10,039,724	7,187,680	2,852,044
講習会等収益	134,000	95,600	38,400
③ 受取補助金等	89,567,600	88,400,273	1,167,327
指定管理収益	56,307,000	54,328,000	1,979,000
文化創造プラン事業収益	33,000,000	33,990,000	△ 990,000
補助金等収入	260,600	82,273	178,327
④ 受取寄付金	2,090,000	0	2,090,000
受取寄付金振替額	2,090,000	0	2,090,000
⑤ 雑収益	1,313,070	987,881	325,189
受取利息	659	600	59
雑収益	1,312,411	987,281	325,130
経常収益計	107,119,409	98,590,450	8,528,959
(2) 経常費用			
指定管理費	67,276,798	62,571,450	4,705,348
給料手当	15,160,190	15,167,950	△ 7,760
福利厚生費	3,135,396	3,173,741	△ 38,345
会議費	1,220	2,440	△ 1,220
通信運搬費	284,013	288,453	△ 4,440
消耗品費	741,175	420,850	320,325
修繕費	2,975,940	2,262,040	713,900
印刷製本費	16,500	73,700	△ 57,200
燃料費	3,263,301	2,534,700	728,601
光熱水料費	9,924,813	7,310,167	2,614,646
賃借料	741,312	739,266	2,046
保険料	181,970	195,770	△ 13,800
租税公課	1,803,160	1,839,850	△ 36,690
委託費	28,442,678	28,442,678	0
手数料	605,130	119,845	485,285
文化創造プラン事業・法人運営費	34,932,214	36,456,704	△ 1,524,490
給料手当	19,932,030	22,322,650	△ 2,390,620
福利厚生費	4,192,919	4,646,620	△ 453,701
役員報酬	900,800	893,000	7,800
会議費	23,958	23,586	372
旅費交通費	77,810	23,615	54,195

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	149,443	164,729	△ 15,286
消耗品費	214,553	190,225	24,328
修繕費	0	153,246	△ 153,246
印刷製本費	595,836	432,466	163,370
燃料費	13,500	20,223	△ 6,723
賃借料	32,035	27,891	4,144
保険料	199,260	322,880	△ 123,620
諸謝金	209,000	44,000	165,000
租税公課	2,926,530	3,047,070	△ 120,540
支払負担金	2,726,400	882,900	1,843,500
支払助成金	80,000	34,560	45,440
委託費	1,777,710	2,331,800	△ 554,090
広告宣伝費	26,400	20,900	5,500
減価償却費	543,688	705,095	△ 161,407
手数料	297,472	159,248	138,224
雑費	12,870	10,000	2,870
経常費用計	102,209,012	99,028,154	3,180,858
評価損益調整前経常増減額	4,910,397	△ 437,704	5,348,101
当期経常増減額	4,910,397	△ 437,704	5,348,101
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 前期損益修正益	0	173,800	△ 173,800
経常外収益計	0	173,800	△ 173,800
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	173,800	△ 173,800
当期一般正味財産増減額	4,910,397	△ 263,904	5,174,301
一般正味財産期首残高	111,453,166	111,717,070	△ 263,904
一般正味財産期末残高	116,363,563	111,453,166	4,910,397
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	2,174,272	16,652	2,157,620
受取寄付金	2,174,272	16,652	2,157,620
② 一般正味財産への振替額	2,090,000	0	2,090,000
当期指定正味財産増減額	84,272	16,652	67,620
指定正味財産期首残高	5,018,304	5,001,652	16,652
指定正味財産期末残高	5,102,576	5,018,304	84,272
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	121,466,139	116,471,470	4,994,669

正味財産増減計算書内訳表

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,108	0	1,107	2,215
基本財産受取利息	1,108	0	1,107	2,215
② 事業収益	10,827,154	3,319,370	0	14,146,524
入場料収益	3,972,800	0	0	3,972,800
利用料収益	6,720,354	3,319,370	0	10,039,724
講習会等収益	134,000	0	0	134,000
③ 受取補助金等	70,404,710	15,532,890	3,630,000	89,567,600
指定管理収益	41,104,110	15,202,890	0	56,307,000
文化創造プラン事業収益	29,040,000	330,000	3,630,000	33,000,000
補助金等収益	260,600	0	0	260,600
④ 受取寄付金	2,090,000	0	0	2,090,000
受取寄付金振替額	2,090,000	0	0	2,090,000
⑤ 雑収益	420,941	315,822	576,307	1,313,070
受取利息	330	0	329	659
雑収益	420,611	315,822	575,978	1,312,411
経常収益計	83,743,913	19,168,082	4,207,414	107,119,409
(2) 経常費用				
指定管理費	49,562,676	17,038,268	675,854	67,276,798
給料手当	13,037,763	2,122,427	0	15,160,190
福利厚生費	2,696,441	438,955	0	3,135,396
会議費	817	403	0	1,220
通信運搬費	190,289	93,724	0	284,013
消耗品費	496,587	244,588	0	741,175
修繕費	1,993,880	982,060	0	2,975,940
印刷製本費	14,685	1,155	660	16,500
燃料費	2,192,303	1,070,808	190	3,263,301
光熱水料費	6,264,003	3,085,255	575,555	9,924,813
賃借料	695,122	41,390	4,800	741,312
保険料	156,464	21,180	4,326	181,970
租税公課	1,604,681	126,377	72,102	1,803,160
委託費	19,713,987	8,728,691	0	28,442,678
手数料	505,654	81,255	18,221	605,130
文化創造プラン事業・法人運営費	30,746,975	514,211	3,671,028	34,932,214
給料手当	18,138,148	199,320	1,594,562	19,932,030
福利厚生費	3,815,556	41,929	335,434	4,192,919
役員報酬	96,348	0	804,452	900,800
会議費	23,209	0	749	23,958
旅費交通費	71,138	4,246	2,426	77,810

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
通信運搬費	135,087	5,433	8,923	149,443
消耗品費	202,158	7,888	4,507	214,553
修繕費	0	0	0	0
印刷製本費	595,836	0	0	595,836
燃料費	13,230	135	135	13,500
賃借料	24,239	3,946	3,850	32,035
保険料	118,775	8,396	72,089	199,260
諸謝金	209,000	0	0	209,000
租税公課	2,710,920	211,362	4,248	2,926,530
支払負担金	2,647,195	4,585	74,620	2,726,400
支払助成金	80,000	0	0	80,000
委託費	1,320,000	0	457,710	1,777,710
広告宣伝費	26,400	0	0	26,400
減価償却費	233,406	17,326	292,956	543,688
手数料	286,330	9,645	1,497	297,472
雑費	0	0	12,870	12,870
経常費用計	80,309,651	17,552,479	4,346,882	102,209,012
評価損益調整前経常増減額	3,434,262	1,615,603	△ 139,468	4,910,397
当期経常増減額	3,434,262	1,615,603	△ 139,468	4,910,397
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 前期損益修正益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額 ※	417,975	△ 417,975	0	0
当期一般正味財産増減額	3,852,237	1,197,628	△ 139,468	4,910,397
一般正味財産期首残高	55,598,284	12,147,912	43,706,970	111,453,166
一般正味財産期末残高	59,450,521	13,345,540	43,567,502	116,363,563
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	2,174,272	0	0	2,174,272
受取寄付金	2,174,272	0	0	2,174,272
② 一般正味財産への振替額	2,090,000	0	0	2,090,000
当期指定正味財産増減額	84,272	0	0	84,272
指定正味財産期首残高	5,018,304	0	0	5,018,304
指定正味財産期末残高	5,102,576	0	0	5,102,576
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	64,553,097	13,345,540	43,567,502	121,466,139

＜他会計振替額の算出方法＞

(収益事業等会計の当期利益額 - 収益事業に按分される管理費) × 50%

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を、平成24年4月1日より採用。
 (2) 固定資産の減価償却の方法は定額法による。
 (3) 消費税の会計処理は、税込方式による。
 (4) 資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、立替金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	0	73,842,000
小 計	73,842,000	0	0	73,842,000
特定資産				
減価償却引当預金	31,508,248	543,688	0	32,051,936
市民参加型事業積立預金	5,018,304	1,884,272	0	6,902,576
小 計	36,526,552	2,427,960	0	38,954,512
合 計	110,368,552	2,427,960	0	112,796,512

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	(73,842,000)	—
小 計	73,842,000	0	(73,842,000)	—
特定資産				
減価償却引当預金	32,051,936	0	(32,051,936)	—
市民参加型事業積立預金	6,902,576	(5,102,576)	(1,800,000)	—
小 計	38,954,512	(5,102,576)	(33,851,936)	—
合 計	112,796,512	(5,102,576)	(107,693,936)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,149,946	1,149,945	1
什器備品	51,226,507	47,829,981	3,396,526
合 計	52,376,453	48,979,926	3,396,527

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	2,090,000
合 計	2,090,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和 5 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現 金	手元保管	令和 4 年度利用料収入・運転資金	51,600	
	預 金	普通預金	運転資金	9,465,343	
		七十七銀行佐沼支店			
		普通預金	所得税・雇用保険料他の預かり分	259,288	
	七十七銀行佐沼支店				
未収金		令和 4 年度利用料・雑収入	162,678		
前払金		令和 5 年度通信運搬費他	186,442		
流動資産合計				10,125,351	
(固定資産)	基本財産	基本財産定期預金	定期預金		
			みやぎ登米農業協同組合	73,842,000	
	特定資産	減価償却引当預金	普通預金	特定の財産の取得または	32,051,936
			七十七銀行佐沼支店	改良に充てるため	
	市民参加型事業積立預金	普通預金	公益目的事業に充てるため	6,902,576	
		七十七銀行佐沼支店			
その他 固定資産	車両運搬具	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	1	
	什器備品	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	3,396,526	
固定資産合計				116,193,039	
資産合計				126,318,390	
(流動負債)	未払金		令和 4 年度消費税、光熱水費他	4,148,827	
	前受金		令和 5 年度利用料収入	107,680	
	預り金		所得税・社会保険料他の預かり分	595,744	
流動負債合計				4,852,251	
(固定負債)				0	
固定負債合計				0	
負債合計				4,852,251	
正味財産				121,466,139	

令和5年度事業計画書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和5年度事業計画について

1 登米祝祭劇場の施設管理運営事業

(1)「登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書」(令和5年3月に締結予定。以下、「基本協定書」という。)および「登米祝祭劇場指定管理者業務に関する仕様書」(以下、「仕様書」という。)に定める業務の遂行

- ①利用許可に関する業務
- ②利用料金に関する業務
- ③施設及び設備の維持管理に関する業務
- ④運営に関する業務

(2) 管理運営に当たっての基本方針

- ・劇場の設置目的を踏まえ、芸術文化活動の拠点施設として、市民の生活文化の向上と福祉の増進を図る。
- ・市民の平等な施設利用の確保をしながら、適切かつ効率的な管理運営を進める。
- ・劇場をご利用のお客様へのサービスを充実させ、施設の利用率アップを目指す。そのために職員の接遇や舞台技術の向上に努める。
- ・劇場の特殊な施設・設備は専門業者と協力して、適切な維持管理を進める。また、効果的・効率的な運営を実施して、経費の縮減に努める。
- ・適切な組織及び職員体制を構築して、管理業務の安定化を図る。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が続いている。劇場では入り口での検温、消毒の呼びかけ、利用前後の施設の換気、共用備品の消毒など、お客様が安心して劇場を利用いただけるよう万全の対策を講じる。

開館日数	309日	利用料収入	8,500,000円
利用件数	2,000件	減免件数	25件
利用者数	120,000人	減免金額	1,400,000円

(3) 指定期間 令和5年4月1日～10年3月31日

(4) 基本協定書に基づく業務委託先

委託期間 令和5年4月1日～10年3月31日

No.	業務名	内 容	
		委 託 先	
1	清掃等施設管理 及び警備業務	常駐4人、清掃等施設管理、床・排水設備定期清掃、地下タンク清掃点検、環境衛生等管理、常駐警備、地震・災害対応など (令和5年3月入札予定)	
2	消防設備 保守点検業務	年2回、自動火災報知、消火器、誘導標識、屋内消火栓、自家発電、連結散水、非常用放送、防火・排煙、自家発電負荷点検など 亀井電気株式会社	
3	エレベーター 保守点検業務	2機/年6回、原動機等の整備・清掃、部品交換、かご内照明など ナショナルエレベーター工業株式会社	
4	冷温水発生機・ 冷却塔保守点検業務	冷温水機保守整備/年4回、冷却水処理管理/年6回 冷温水機2機整備・冷却水機2機整備・運転切替・溶液分析など 荏原冷熱システム株式会社	
5	浄化槽維持管理業務	月3回、清掃・汚泥調整、消毒薬品、法定検査、水質検査など 協業組合県北清掃公社	
6	自家用電気工作物 保守点検業務	年次点検/年1回、月次点検/年6回 受電設備・配電設備・非常用発電設備・蓄電池設備など 一般財団法人東北電気保安協会宮城事業本部	

7	自動ドア 保守点検業務	3機/年2回、動力作動部、制御装置、センサー、電気回路など ナブコシステム株式会社
8	中央監視・自動制御 機器保守点検業務	年2回、熱源回り制御、空調機制御、冷暖房切替など 東テク株式会社東北支店
9	空調設備 保守点検業務	年2回、空調調和機、フィルター清掃、ファンコイルユニットなど 東テク株式会社東北支店
10	機械警備業務	閉館時機械警備、防犯、火災監視、設備監視 セコム株式会社
11	建物 及び敷地調査業務	年1回、建物・敷地の劣化及び破損部分等調査 株式会社渡辺土建
12	樹木・除草・芝生 管理業務	除草管理/年3回、芝生管理/年4回 公益社団法人登米市シルバー人材センター
13	業務管理システム 保守点検業務	毎月、施設予約システム、チケット管理、友の会会員管理 株式会社ウィングシステムズ
14	舞台機構設備 保守点検業務	年3回、吊物電動昇降装置、迫り装置、奈落警報盤、機構制御など 株式会社サンケン・エンジニアリング
15	舞台音響設備 保守点検業務	年2回(本点検1回、簡易点検1回)、音響調整卓、電力増幅器など ヤマハサウンドシステム株式会社
16	舞台照明設備 保守点検業務	年2回、照明操作卓、主幹盤、照明器具など 丸茂電機株式会社
17	カワイ コンサートピアノ EX 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 株式会社河合楽器製作所仙台支店
18	ヤマハ コンサートピアノ CFⅢ 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店
19	ヤマハ グランドピアノ C2 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店

2 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

(1) 基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

①文化芸術事業（旧 育成事業）

No.	事業名
芸術鑑賞事業	
登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。	
1	法人設立 30 周年記念 第 25 回とめ舞踊フェスティバル 令和 5 年 12 月 9 日(土) 大ホール 10:00 開演(9:30 開場) 全席自由 1,000 円(当日 1,200 円) 登米市舞踊団体連絡協議会と協力。流派の垣根を越えた舞踊発表会。 共 催 登米市舞踊団体連絡協議会(阿部恵子会長)
2	法人設立 30 周年記念 三遊亭遊馬 第 7 回登米もんじゅ寄席 (同時開催:家族で笑って「こども落語」) 令和 5 年 6 月 11 日(日) 大ホール こども落語 10:30 開演(10:00 開場) 前売り 500 円(当日 800 円) もんじゅ寄席 14:00 開演(13:30 開場) 前売り 1,500 円(当日 1,800 円)

	「佐野山」「蛙茶番」などを得意とする古典落語の名手、三遊亭遊馬師匠の独演会。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会
3	法人設立 30 周年記念 第 24 回登米市美術協会展 令和 5 年 11 月 2 日(木)～5 日(日) 小ホール 入場無料 「登米市美術協会」とともに開く美術展。 共催 登米市美術協会(及川英之会長)
4	招へいアーティストによるコンサート 「アートキャラバン登米」 演奏者・訪問場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。内外で活躍するプロの演奏家を招へいする。 共催 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長) 文化庁(宮城圏域アートキャラバン事業実行委員会) (予定：登米市 登米市教育委員会)
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。	
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート ・訪問場所・日程ともに調整中 市内を拠点に活躍するプロのアーティストが、学校等に出向いて、生演奏を届けるアウトリーチ事業。 協力 TOMEアートシアター委員会
2	親子で楽しむワークショップ 内容・日程ともに調整中 子供たちを対象にワークショップを開く。芸術文化を通じて親子がふれあう機会とする。
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。	
1	法人設立 30 周年記念 第 19 回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和 5 年 4 月 29 日(祝)～5 月 7 日(日) 小ホール 9:30～16:30(最終日は 15:00 まで) 入場無料 市民有志による実行委員会とともに企画する手づくり美術展。絵画愛好者を増やすためのワークショップも実施する予定。 共催 登米市民ふれあい美術展実行委員会(亀井陽逸委員長)
2	舞台技術講座 日程調整中 劇場特有の機材に触れ、舞台技術を習得する機会を提供する。技術ボランティアの育成にもつなげる。
3	舞台サポート事業 協力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ(小林武敏代表)
4	個人展示会 月替わりで、絵画、写真などの市民の手づくり作品を館内に展示。市民の創作活動の活性化を目指す。
5	チケット割引サービス事業 劇場ほかで開催されるイベントのチケットを窓口で取り扱い、会員には割引価格を適用する。劇場利用者への一層のサービス提供と劇場のファン獲得に努める。 協力 登米祝祭劇場友の会(佐藤千賀子会長)
6	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づいた助成金を交付して、市内団体の文化活動を支援する。

②参加・体験事業 (旧 参加・体験事業)

No.	事業名
参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。	
1	法人設立 30 周年記念 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第 21 回公演 令和 5 年 9 月 9 日(土)・10 日(日) 大ホール 全席自由 大人 1,000 円 (当日 1,200 円) 小中高生 500 円 (当日も同額) 大人・小中高生ペア 1,300 円 (前売りのみ) 未就学児 200 円 (当日も同額) 市内の小・中・高校生が所属する、劇場を拠点に活動する登米市唯一のミュージカル劇団の公演。 共 催 劇団ドリーム☆キッズ(板倉容子会長) 登米市ミュージカルを支える会 (予定：登米市 登米市教育委員会)
2	スタインウェイであそぼう 令和 5 年 5 月 2 日(火)～10 日(水) 大ホール ①9:00～10:00 ②10:30～11:30 ③13:00～14:00 ④14:30～15:30 (8 日間 27 区分) 1 区分 1,000 円(要事前申し込み) コンサート用ピアノ“スタインウェイ”に触れる機会を提供し、ピアノの活用と音楽活動の振興を図る。
3	ラベンダースティック講習会 日程調整中 劇場に咲き誇るラベンダーを使った講習会を開き、市民が触れ合う機会を提供する。
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 協 力 夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長)

③地域発信事業 (旧 地域発信事業)

No.	事業名
登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	
1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新 劇場のウェブサイトを開設、随時更新して、劇場でのイベント情報等を発信する。
2	SNS を活用した情報発信 YouTube での動画配信や Facebook、Instagram、Twitter などを活用して、芸術文化情報を発信する。
3	情報紙「イベントマップ」の発行 劇場で催される文化イベントの情報を満載した情報紙イベントマップを発行し、市内全戸に配布する。
4	イベント情報の掲示 県内外の文化会館等から寄せられるポスター、ちらしを館内に掲示して、市民に情報を提供する。
登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。	
1	地域活動アーティストによる訪問コンサート 演奏者・訪問場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。演奏者は市内で活動する登録アマチュアグループ。 協 力 TOMEアートシアター委員会(予定：登米市 登米市教育委員会)

2	ふだん着コンサート 出演者・日程ともに調整中 市内で活躍するアーティストに活動の場を提供し、肩肘を張らない親しみやすいステージを目指す。 全席自由 500 円(当日 600 円) 高校生以下無料(要整理券) (共催予定: 登米市 登米市教育委員会)
伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。	
1	登米市民俗芸能大会 日程調整中 大ホール 共催予定 登米市教育委員会 登米市民俗芸能協会
2	郷土芸能の記録保存・動画配信 記録保存と動画の配信を通して、貴重な伝統芸能の継承と郷土芸能団体の活動促進を目指す。

④ 交流・連携創出事業 (旧 交流・連携創出)

No.	事業名
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。	
1	高校生絵画展 IN 登米市 2023 令和 5 年 5 月 24 日(木)～28 日(日) 小ホール 入場無料 9:30～18:00(最終日は 15:00 まで) 共催 登米市(まちづくり推進部)
2	第 21 回登米市絵本原画展 令和 5 年 8 月 30 日(水)～9 月 2 日(土) 小ホール 入場無料 共催 登米市迫図書館 登米市登米図書館
3	全日本吹奏楽コンクール 第 66 回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和 5 年 7 月 16 日(日) 大ホール 入場料未定 共催 登米市教育委員会 宮城県登米(本吉)地区吹奏楽連盟
4	登米市小学校音楽文化祭 令和 5 年 9 月 29 日(金) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会
5	登米市中学校音楽文化祭 令和 5 年 10 月 25 日(水) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会
6	第 57 回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 日程調整中 大ホール 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
7	第 20 回記念 みやぎ長持唄全国大会 令和 5 年 11 月 23 日(祝) 大ホール 共催 長持唄全国大会実行委員会
8	第 29 回登米市合唱祭 令和 5 年 12 月 3 日(日) 大ホール 共催 登米市合唱連盟
9	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い 主催するイベントのチケットを、市内 10 カ所のプレイガイドで取り扱い、市民の便を図る。

(2) 基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名
1	<p>高校芸術合同鑑賞会<演劇> 大ホール 東京演劇アンサンブル 音楽劇「消えた海賊」 令和5年7月5日(水) 10:00 登米高校 13:30 佐沼高校 6日(木) 10:00 登米総合産業高校 協力 佐沼高校 登米高校 登米総合産業高校</p>
2	<p>法人設立30周年記念 新作シネマ上映会 内容・日程ともに調整中 大ホール 話題の新作映画を低廉な価格で提供する。</p>
3	<p>プロモーター等との共催事業 プロモーターやテレビ放送局などと共同で、文化イベントを実施する。</p>
4	<p>舞台技術支援 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、ホール技師が持つ舞台技術を提供する。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげる。</p>

令和5年度収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和5年度収支予算について

収支予算

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産利息収入	1	1	0	定期預金運用利息73,842,000円の0.002%
5 事業収入	11,653	11,228	425	
1 事業収入	11,653	11,228	425	
1 入場料収入	3,038	2,638	400	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 438 とめ舞踊フェスティバル 400 登米もんじゅ寄席 225 ふだん着コンサート 30 高校芸術合同鑑賞会(自主事業) 1,545 登米新作シネマ上映会(自主事業) 400
2 利用料収入	8,500	8,500	0	登米祝祭劇場 施設・設備利用料 8,500
3 講習会等収入	115	90	25	登展 60 スタインウェイであそぼう 25 舞台技術講座 15 親子で楽しむワークショップ 15
6 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 指定管理収入	87,328	54,328	33,000	指定管理料(登米市) 87,328
2 文化創造プラン事業収入	0	33,000	△ 33,000	(指定管理収入に統合)
8 寄付金収入	2,549	2,549	0	
1 寄付金収入	2,549	2,549	0	
1 寄付金収入	2,549	2,549	0	劇団ドリーム☆キッズより 2,549
2 指定寄付金収入	0	0	0	
9 雑収入	1,001	981	20	
1 雑収入	1,001	981	20	
1 受取利息収入	1	1	0	通帳利息 1
2 雑収入	1,000	980	20	登米市視聴覚センター電気料(45,000円×12カ月) 540 自動販売機設置料(13,000円×12カ月) 156 施設管理事務手数料(7,000円×12カ月) 84 物品販売手数料 50 利用に伴うゴミ処理袋代ほか 40 チケット販売手数料ほか 110 チケット販売手数料ほか(自主事業) 20
事業活動収入計	102,532	102,087	445	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 事業活動支出				
1 施設管理運営費支出	93,840	64,248	29,592	
1 施設管理運営費支出	93,840	64,248	29,592	
2 給与手当支出	37,521	15,165	22,356	職員8名 37,521
4 福利厚生費支出	7,972	3,216	4,756	社会保険料 5,766 退職金共済掛金 1,800 労働保険料 326 健康診断料ほか 80

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前 年 度 当 初		
6 会議費支出	15	15	0	来客用茶菓 15
7 旅費交通費支出	20	20	0	登米祝祭劇場運営協議会 20
8 通信運搬費支出	363	286	77	電話料(15,000円×12カ月) 180 インターネット接続料(6,468円×12カ月) 77 光通信利用料(4,730円×12カ月) 57 火災通報ダイヤル電話料(2,642円×12カ月) 32 切手・はがき・メール便ほか 17
10 消耗品費支出	622	622	0	舞台用品(照明用電球、カラーフィルターなど) 237 事務用品(コピー用紙、印刷機インクなど) 114 コピーのパフォーマンス料(8,000円×12カ月) 96 新型コロナウイルス感染症対策用品 85 館内外電球 25 清掃・衛生用品(トイレトペーパー、洗剤など) 65
11 修繕費支出	2,250	2,250	0	施設・機械修繕 2,250
12 印刷製本費支出	264	108	156	封筒ほか 228 舞台図面 22 領収書 14
13 燃料費支出	3,083	2,963	120	重油(25,000ℓ×@108) 2,700 灯油(1,600ℓ×@108) 173 LPガス(4,500円×12カ月) 54 営業車ガソリン(13,000円×12カ月) 156
14 光熱水費支出	8,214	8,219	△ 5	館内電気料(614,000円×12カ月) 7,368 館内水道料(53,500円×12カ月) 642 駐車場電気料(14,000円×12カ月) 168 屋外水道料(36,000円×1カ月) 36
15 賃借料支出	767	742	25	営業車使用料(39,996円×12カ月) 480 印刷機使用料(11,770円×12カ月) 141 コピー機使用料(10,010円×12カ月) 120 NHK受信料 26
16 保険料支出	347	186	161	職員傷害保険 245 施設賠償責任保険 44 営業車損害保険 58
18 租税公課支出	4,546	1,765	2,781	消費税 4,229 契約・賃借契約用収入印紙 50 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 245 営業車自動車税ほか 22
23 委託料支出	27,657	28,443	△ 786	警備・清掃等施設管理 13,756 消防設備保守点検 865 エレベーター保守点検(2機) 647 冷温水発生機・冷却塔保守点検(各2機) 1,738 浄化槽維持管理 415 自家用電気工作物保守点検 517 自動ドア保守点検(2機) 119 中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024 機械警備 439 建物及び敷地調査 363 樹木・除草・芝生管理 879 業務管理システム保守点検 396 舞台機構設備保守 1,782 舞台音響設備保守 2,292 舞台照明設備保守 1,301 ヤマハコンサートピアノ保守(CFⅡ・C2各1台) 69 カワイコンサートピアノ保守(EX1台) 55
25 手数料支出	199	248	△ 49	インターネットバンキング(5,500円×12カ月) 66 銀行振込手数料(5,000円×12カ月) 60 労働保険料 50 ごみ処理袋 23

(単位:千円)

2 施設管理以外の 運営費支出	8,791	40,876	△ 32,085	
1 施設管理以外の 運営費支出	8,791	40,876	△ 32,085	
2 給与手当支出	0	23,164	△ 23,164	(施設管理運営費に統合)
4 福利厚生費支出	0	4,818	△ 4,818	(施設管理運営費に統合)
5 役員報酬支出	916	979	△ 63	評議員・理事・監事・基金管理委員 916
6 会議費支出	35	35	0	出演者・スタッフの茶菓、弁当 33 出演者・スタッフの茶菓(自主事業) 2
7 旅費交通費支出	141	141	0	出演者・講師の宿泊費、交通費ほか 120 ステージサポータークラブ イベント協力 21
8 通信運搬費支出	81	153	△ 72	告知用切手、はがき、メール便 74 主催事業会議開催通知 2 告知用切手、はがき、メール便(自主事業) 5
10 消耗品費支出	306	306	0	舞台道具、衣装、画材、カーペーパー、コピー用紙ほか 306
11 修繕費支出	0	193	△ 193	(施設管理運営費に統合)
12 印刷製本費支出	542	832	△ 290	情報紙イベントマップ(年4回発行) 340 イベント告知用ポスター、ちらし 202
13 燃料費支出	0	120	△ 120	(施設管理運営費に統合)
15 賃借料支出	40	43	△ 3	音楽著作権使用料、舞台機材レンタル 40
16 保険料支出	68	391	△ 323	役員等傷害保険 68
17 諸謝金支出	67	67	0	各種主催事業出演者、指導者謝礼 67
18 租税公課支出	4	3,233	△ 3,229	出演契約等収入印紙 3 出演契約用収入印紙(自主事業) 1
19 負担金支出	958	558	400	とめ舞踊フェスティバル 130 登米もんじゅ寄席 225 全国公文協、県公文協会、公益法人協会 会費 105 事業研修、会議等参加負担金 78 ステージサポータークラブ活動費 20 登米新作シネマ上映会(自主事業) 400
20 助成金支出	180	180	0	文化振興助成金 180
23 委託料支出	5,169	5,364	△ 195	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 3,221 スタインウェイ ピアノ保守 110 会計顧問業務 330 財務会計ソフト保守(10,780円×12カ月) 129 高校合同芸術鑑賞会(自主事業) 1,379
24 広告宣伝費支出	45	45	0	新聞広告・ラジオ告知 45
25 手数料支出	209	224	△ 15	告知看板、ホール清掃、チケット販売手数料 81 公演等映像編集 63 事務室内ローカルネットワーク設置・保守 38 ホール清掃、チケット販売手数料(自主事業) 27
27 雑支出	30	30	0	慶弔費ほか 30
事業活動支出計	102,631	105,124	△ 2,493	
事業活動収支差額	△ 99	△ 3,037	2,938	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	500	300	200	
1 減価償却引当預金取崩収入	0	0	0	
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	500	300	200	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 500
3 固定資産売却収入	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	500	300	200	
2 投資活動支出				
1 基本財産取得支出	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401	401	0	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	0	0	
2 減価償却引当預金支出	401	401	0	償却資産の引き当て 401
3 固定資産取得支出	0	139	△ 139	
1 什器備品購入支出	0	139	△ 139	
投資活動支出計	401	540	△ 139	
投資活動収支差額	99	△ 240	339	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
1 借入金収入	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	100	100	0	
1 予備費支出	100	100	0	
当期収支差額	△ 100	△ 3,377	3,277	
前期繰越収支差額	3,426	3,124	302	
次期繰越収支差額	3,326	△ 253	3,579	

令和5年度収支（損益計算方式）予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 事業収益	11,653,000	11,228,000	425,000
入場料収益	3,038,000	2,638,000	400,000
利用料収益	8,500,000	8,500,000	0
講習会等収益	115,000	90,000	25,000
③ 受取補助金等	87,328,000	87,328,000	0
指定管理収益	87,328,000	54,328,000	33,000,000
文化創造プラン事業収益	0	33,000,000	△ 33,000,000
補助金等収益	0	0	0
④ 受取寄付金	3,049,000	2,849,000	200,000
受取寄付金	2,549,000	2,549,000	0
受取寄付金振替額	500,000	300,000	200,000
⑤ 雑収益	1,001,000	981,000	20,000
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	1,000,000	980,000	20,000
経常収益計	103,032,000	102,387,000	645,000
(2) 経常費用			
施設管理運営費	93,840,000	64,248,000	29,592,000
給料手当	37,521,000	15,165,000	22,356,000
福利厚生費	7,972,000	3,216,000	4,756,000
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	20,000	20,000	0
通信運搬費	363,000	286,000	77,000
消耗品費	622,000	622,000	0
修繕費	2,250,000	2,250,000	0
印刷製本費	264,000	108,000	156,000
燃料費	3,083,000	2,963,000	120,000
光熱水費	8,214,000	8,219,000	△ 5,000
賃借料	767,000	742,000	25,000
保険料	347,000	186,000	161,000
租税公課	4,546,000	1,765,000	2,781,000
委託料	27,657,000	28,443,000	△ 786,000
手数料	199,000	248,000	△ 49,000
施設管理以外の運営費	9,192,000	41,277,000	△ 32,085,000
給料手当	0	23,164,000	△ 23,164,000
福利厚生費	0	4,818,000	△ 4,818,000
役員報酬	916,000	979,000	△ 63,000
会議費	35,000	35,000	0
旅費交通費	141,000	141,000	0
通信運搬費	81,000	153,000	△ 72,000

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	306,000	306,000	0
修繕費	0	193,000	△ 193,000
印刷製本費	542,000	832,000	△ 290,000
燃料費	0	120,000	△ 120,000
賃借料	40,000	43,000	△ 3,000
保険料	68,000	391,000	△ 323,000
諸謝金	67,000	67,000	0
租税公課	4,000	3,233,000	△ 3,229,000
支払負担金	958,000	558,000	400,000
支払助成金	180,000	180,000	0
委託料	5,169,000	5,364,000	△ 195,000
広告宣伝費	45,000	45,000	0
手数料	209,000	224,000	△ 15,000
減価償却費	401,000	401,000	0
雑費	30,000	30,000	0
経常費用計	103,032,000	105,525,000	△ 2,493,000
当期経常増減額	0	△ 3,138,000	3,138,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 3,138,000	3,138,000
一般正味財産期首残高	109,586,870	110,281,870	△ 695,000
一般正味財産期末残高	109,586,870	107,143,870	2,443,000
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	500,000	300,000	200,000
当期指定正味財産増減額	△ 500,000	△ 300,000	△ 200,000
指定正味財産期首残高	5,031,652	5,001,652	30,000
指定正味財産期末残高	4,531,652	4,701,652	△ 170,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	114,118,522	111,845,522	2,273,000

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和4年度補正予算案（第2号）の見込み額。

令和5年度収支（損益計算方式）予算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	0	500	1,000
基本財産受取利息	500	0	500	1,000
② 事業収益	10,378,000	1,275,000	0	11,653,000
入場料収益	3,038,000	0	0	3,038,000
利用料収益	7,225,000	1,275,000	0	8,500,000
講習会等収益	115,000	0	0	115,000
③ 受取補助金等	74,228,800	7,859,520	5,239,680	87,328,000
指定管理収益	74,228,800	7,859,520	5,239,680	87,328,000
文化創造プラン事業収益	0	0	0	0
補助金等収益	0	0	0	0
④ 受取寄付金	3,049,000	0	0	3,049,000
受取寄付金	2,549,000	0	0	2,549,000
受取寄付金振替額	500,000	0	0	500,000
⑤ 雑収益	115,220	345,280	540,500	1,001,000
受取利息	500	0	500	1,000
雑収益	114,720	345,280	540,000	1,000,000
経常収益計	87,771,520	9,479,800	5,780,680	103,032,000
(2) 経常費用				
施設管理運営費	82,224,050	9,041,190	2,574,760	93,840,000
給料手当	34,519,320	1,500,840	1,500,840	37,521,000
福利厚生費	7,334,240	318,880	318,880	7,972,000
会議費	12,150	2,850	0	15,000
旅費交通費	16,200	3,800	0	20,000
通信運搬費	302,500	57,420	3,080	363,000
消耗品費	503,820	118,180	0	622,000
修繕費	1,822,500	427,500	0	2,250,000
印刷製本費	242,880	10,560	10,560	264,000
燃料費	2,497,230	585,770	0	3,083,000
光熱水費	6,215,940	1,458,060	540,000	8,214,000
賃借料	737,310	24,890	4,800	767,000
保険料	317,880	18,740	10,380	347,000
租税公課	4,178,140	188,680	179,180	4,546,000
委託料	23,339,480	4,317,520	0	27,657,000
手数料	184,460	7,500	7,040	199,000
施設管理以外の運営費	7,937,980	84,370	1,169,650	9,192,000
給料手当	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
役員報酬	401,200	0	514,800	916,000
会議費	23,000	0	12,000	35,000
旅費交通費	131,400	4,800	4,800	141,000
通信運搬費	79,000	0	2,000	81,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
消耗品費	296,400	4,800	4,800	306,000
修繕費	0	0	0	0
印刷製本費	542,000	0	0	542,000
燃料費	0	0	0	0
賃借料	40,000	0	0	40,000
保険料	10,030	0	57,970	68,000
諸謝金	67,000	0	0	67,000
租税公課	4,000	0	0	4,000
支払負担金	874,150	5,100	78,750	958,000
支払助成金	180,000	0	0	180,000
委託料	4,710,000	0	459,000	5,169,000
広告宣伝費	45,000	0	0	45,000
手数料	197,960	9,520	1,520	209,000
減価償却費	336,840	60,150	4,010	401,000
雑費	0	0	30,000	30,000
経常費用計	90,162,030	9,125,560	3,744,410	103,032,000
当期経常増減額	△ 2,390,510	354,240	2,036,270	0
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額 ※	5,045	△ 5,045	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,385,465	349,195	2,036,270	0
一般正味財産期首残高	50,369,334	13,719,956	45,497,580	109,586,870
一般正味財産期末残高	47,983,869	14,069,151	47,533,850	109,586,870
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	500,000	0	0	500,000
当期指定正味財産増減額	△ 500,000	0	0	△ 500,000
指定正味財産期首残高	5,031,652	0	0	5,031,652
指定正味財産期末残高	4,531,652	0	0	4,531,652
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	52,515,521	14,069,151	47,533,850	114,118,522

※他会計振替額の計算方法

(収益事業等会計の当期利益額 - 収益事業に按分される管理費) × 50%

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和4年度補正予算案（第2号）の見込み額。